

I 第1小委員会第1WG 欧州主要企業における知財戦略の調査・分析

日本は、単位開発費用あたりの出願件数が多く、グローバル出願率は低い。その対極に欧州！

◆検討

- ・出願等動向調査
- ・公開情報、インタビューによる事業戦略等分析



『欧州企業と日本企業の特許戦略の違いを明らかに！』

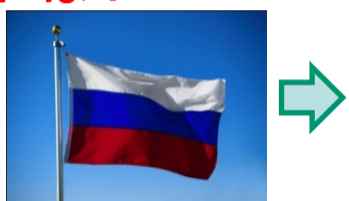
- 企業文化や事業戦略との関係は？
- 業種の違いによる出願戦略の違いは？
- 研究開発・製造拠点と出願動向の関係は？

II 第1小委員会第2WG ロシア特許制度の調査・検討

そもそもロシアの特許制度ってどんなもの？ロシアで特許を上手に取得するには？

◆検討

- ・民法典、規則、審査基準
- ・欧州特許条約との比較



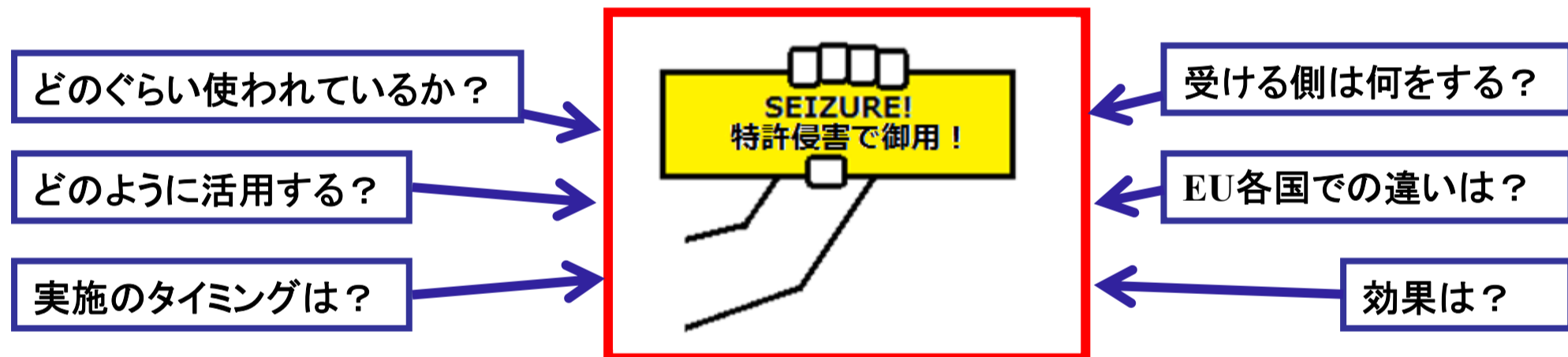
『ロシアの特許制度を知って実務をしよう！』

- 特許要件はどのように定められてる？
- 審査官はどのような規定に基づき審査する？
- 例えば欧州特許条約との違いは？

III 第2小委員会 欧州でのSeizure(フランス起源の証拠保全制度)について

Seizureとは？

- ①被疑侵害者に対する強制的な証拠保全制度
- ②EU各国で利用可能



IV 第3小委員会第1WG 新PCTマニュアルの編纂～PCTを巧く活用する方法～

◆内容:これまでのJIPAでの各種分析・知見を集大成し、ユーザ視点のPCTマニュアルを編纂



V 第3小委員会第2WG PCT国際段階における補正等手続に関する調査研究

◆内容:国際段階での補正や予備審査報告IPRPは、移行後審査でどのように利用されるか？

⇒2010年度テーマ

「国際調査報告ISRの有効性に関する調査研究」に続く第2弾！

